

# 8月 交通死亡事故発生注意報(予報)

交通死亡事故は、月ごとに発生傾向が異なっています。本注意報は、平成19年から平成28年までに県内で発生した交通死亡事故等について調査・分析し、当該月の発生傾向を公表することにより、交通死亡事故の発生を抑止するために役立ててもらおうとするものです。

## 8月予報(発生傾向)

### 1 前方不注意・安全不確認の事故が多い

8月は、漫然運転等の前方不注意と前方・左右の安全不確認による死亡事故が多発しています。

適度な緊張感を保持したゆとりのある運転をし、交差点では必ず安全を確かめましょう。

### 2 車両相互事故が午前7時台、午後7時台に多発

事故形態としては、正面衝突や出会い頭などの車両相互事故の発生が年間で最も多く、午前7時台、午後7時台に多発しています。

### 3 死亡事故多発日

「24日」と「26日」が交通死亡事故の発生が多い「死亡事故多発日」となります。

### 4 昨年は4件の死亡事故が発生し、幼児2人を含む5人が死亡

平成28年8月は、前方不注意を原因として四輪車が工作物に衝突する車両単独事故が2件(3人死亡うち幼児1人)、安全不確認を原因として四輪車が歩行者に衝突する人対車両事故が1件(幼児1人死亡)、交差点安全義務違反を原因として四輪車が自転車に衝突する車両相互事故が1件(1人死亡)、仙台市青葉区内及び大和町内で発生し、未就園児の幼児2人を含む5人が亡くなられています。

### 5 その他

安全速度は必ず守り、眠気、疲労を感じたら、早めに休憩を取りましょう。

シートベルトは、被害に遭った場合の被害を大幅に軽減します。運転者はもちろん、後部座席を含めた全ての同乗者もシートベルトやチャイルドシートを正しく着用しましょう。

